

令和7年度
7月号

もぐもぐ



大塚園芸より
調理室より

R7.6.30発行

暑さも日々増え、夏の訪れを感じますね。
体調を崩しやすい時期にたりますので、
しっかりと栄養と睡眠をセリ体力を蓄えましょう。
また、汗をたくさんかくので、水分補給をこまめに
行い、毎日を元気に過ごしましょう!!

今月の重点目標... 夏バテを防止する。

暑くはじり始め、食欲が落ちる時期です。不足しがちな栄養を
しっかり食事から摂り、健康で元気に過ごしましょう。

<夏バテのときに摂りたい5つの栄養素>

- たんぱく質... 筋肉の成長を助け基礎代謝を上げます。
豚肉、カツオ、大豆 など
- ビタミンB群... 疲労回復やエネルギーの代謝を助ける。
まぐろ、うなぎ、豚肉、卵 など
- アミノ酸... ビタミンB群の吸収を助ける。
ニンニク、ニラ、ネギ など
- クエン酸... 疲労物質を体外へ排出する。
酢、梅干し、レモン など
- ムチン... 消化を促進し、胃粘膜を保護する。
納豆、オクラ、長いも など

7月の行事食

七夕

天の川や織姫の織り糸に
そくめんを見立て、七夕に
行事食として食べられました。
園では、7日の午後のおやつに
"七夕そくめん"を頂きます。

土用の丑の日

今年の土用の丑の日は、7月19日です。

園では、18日の午後のおやつで、
"うなぎごはん"を頂きます。
夏バテ防止にピッタリな
ビタミンB群やミネラルが
たくさん含まれています。

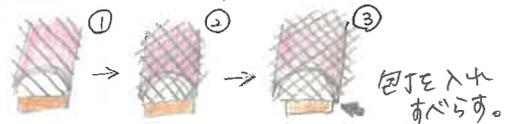


オクラとかまぼこの

- 夏バテを防止する。
オクラにはムチン、
かまぼこには、ビタミンB、
ミネラルが含まれていておやつめ
です! [ジケ]は摂取しにくい栄養を
補う「補食」の役割と、じと体を
リフレッシュする役割を担います。
2歳までは3回の食事と2回のおやつ、
3歳以降は3回の食事と1回のおやつで
栄養補給するのが理想です。
(栄養豊富な食べ物を選び)
不足しがちなビタミン、ミネラルを
選びましょう。カルシウムを多く含む
牛乳、ヨーグルト、鉄を含む豆乳や、
食物繊維が豊富な芋類やビタミン豊富な
果物を組み合わせると良いです!
(糖質や油脂が少い物を選ぶ)
糖質や油脂が多く、少量で済むの
エネルギーを摂取できず、
甘い食べ物やスナック菓子は肥満に
つながる危険性があるため、
なるべく避けましょう。
- オクラ... 2本
 - かまぼこ... 100g
 - 刻みおろし... 3g
 - かつお節... 2g
 - 酢... 少々
 - 濃口醤油... 少々
 - 砂糖... 少々
 - みりん... 少々

<作り方>

- たっぴりのお湯を沸かして、オクラを入れて
色よくゆで、冷めたら水気を切って輪切りにする。
- かまぼこは細切りにする。
- みりんは1度加熱して冷ましておく。
- ボウルにオクラ、かまぼこ、*を混ぜ合わせ、最後に
かつお節と刻みおろしを混ぜたら
完成!!



夏バテを解消するポイント!!

- 1日3食バランスの取れた食事を摂る。
夏野菜を積極的に摂る。
- こまめな水分補給を心がける。
汗で失われる水分と電解質を補給する、
スポーツドリンクなどもよい。
- 規則正しい生活リズムと、睡眠を
しっかり取る。
- 適度な運動を心がける。
涼い場所、時間帯を避けてウォーキングや、
ストレッチなど
- 帽子や日傘などを使って、日焼け対策をする。

<子どもの健康的なおやつづくり>

子どものおやつは、3回の食事
です! [ジケ]は摂取しにくい栄養を
補う「補食」の役割と、じと体を
リフレッシュする役割を担います。
2歳までは3回の食事と2回のおやつ、
3歳以降は3回の食事と1回のおやつで
栄養補給するのが理想です。

(栄養豊富な食べ物を選び)
不足しがちなビタミン、ミネラルを
選びましょう。カルシウムを多く含む
牛乳、ヨーグルト、鉄を含む豆乳や、
食物繊維が豊富な芋類やビタミン豊富な
果物を組み合わせると良いです!

(糖質や油脂が少い物を選ぶ)
糖質や油脂が多く、少量で済むの
エネルギーを摂取できず、
甘い食べ物やスナック菓子は肥満に
つながる危険性があるため、
なるべく避けましょう。

おやつは「食事」と同じように食べようとして、
いつもの場所でお皿を用意し、適切な量にしましょう。

6/4(土)の以上見クワスの試食会に追加の頂上、
また、アンケートにもご協力いただきまして
ありがとうございました。

6月の食育紹介 くまぐみ
くまぐみで採れたソーラースを使って
ハンバーガー作りを行いました。緑の野菜は
苦手とよく聞きますが、たくさんおいしく
食べてくれていますよ!

7月食育予定
オクラを収穫して食べる。
じゃがいもを収穫して食べる。